

平成25年度「新・地域再生マネージャー事業」における助成事業の採択先一覧

	都道府県	市町村名	申請事業名	事業目的・概要
1	北海道	小樽市	祝津力向上計画(食による観光振興事業)	観光施設が集積し、マンパワーと海洋素材が豊富な「祝津地区」を、運河や塚町に続く新たな魅力的エリアとしてクローズアップするとともに、地域に特化した新たなツーリズムを創出することにより、小樽観光における、質の高い観光機会の提供が可能となり、観光客の滞在時間の延長を促し、経済波及効果の向上を図る。
2	北海道	奥尻町	震災20周年奥尻島将来への2つの礎事業	奥尻島で生まれ育ち、住み続けたいと思っている島の子供たちが、大好きな奥尻島で働き続けることが出来るように、以下の5つを事業目的とする。 ①東日本震災地域および日本社会に勇気を与える事業とする。②他の離島の参考となるように大胆かつ斬新な資金循環モデルを構築する。③100年後も揺るぎない礎事業の構築を実現する。④観光財源の安定化実現のために法廷外目的税の導入等を行い、最先端の観光基盤を構築する。⑤観光事業および特産品事業の価値最大化のために積極的な人材育成を行う。
3	北海道	下川町	森林未来都市しもかわ 持続可能な地域産業づくり	町、商工会をはじめとする地域の産業関係機関が結集してオール下川の「産業活性化支援機能」を構築。地域産業振興のプラットフォームとして、持続可能な産業の構築、安定的雇用の場を創出し、若者が活躍し定住できる地域社会を構築、地域再生を目指す。
4	宮城県	涌谷町	生薬を活かした健康まちづくり	①住民参加による生薬の生産・加工・商品化と産業活性化:自生生薬や栽培生薬を加工し商品化(主に食品)を図り、町内飲食店等で販売。商品価値の高い生薬の栽培も新規導入。生薬栽培の町内での普及も図る(町内各地での植樹等)。②生薬による身近な健康管理の普及:生薬の効能に関する正確な知識を普及させる。また、町民(特に高齢者)のもつ薬草による健康法の知見を収集し、町内で共有。③住民自ら主体的で独創的な生薬まちづくりの推進:住民と行政が一丸となって健康まちづくりを推進していきけるよう、行政の分野横断的な協力や住民参加のあり方を改善。
5	秋田県	大館市	大館発!元気プロジェクト	女性パワーを活用した地域活性化、大館産品の首都圏での販路拡大、生ハムの特産品、農家民宿を核とした交流人口の拡大を図る。
6	栃木県	那須塩原市	市民ファンド活用による太陽光発電装置普及事業	再生可能エネルギー創出の新たな仕組みとして、市民ファンドにより調達する資金をもとに、市民参加型の太陽光発電装置やその他の再生可能エネルギー創出を民間主導で展開する事業を支援するとともに、創出したエネルギーの地域での活用を推進する。
7	神奈川県	横須賀市	横須賀・長井地区 交流まちづくりプロジェクト(仮称)	「民泊システムを活用したシニアマーケット等への展開」による地域経済循環システム拡大を進めていくための段階として、「教育旅行市場」への参入と修学旅行誘致、そのための受入環境整備を行っていく。
8	新潟県	上越市	北陸新幹線開業へ向けた特産品開発支援事業	市場を見据えた商品開発に必要な販路開拓、パッケージなどのデザイン、テストマーケティングなどの指導を受け、各団体や企業の商品開発力を総合的に向上させ、内発型の市内産業活性化を目指す。
9	福井県	鯖江市	「めがねのまち鯖江」ブランド構築支援プロジェクト	国内唯一の眼鏡産地「鯖江」のブランド確立による持続可能な産地の実現 ①「作るだけの産地」から「売れるものを創り売る産地」への転換、OEM依存からの脱却②国内唯一の産地を活かした産業観光「楽しむ・愛される産地」の実現③産地"sabae"のブランド化に受けた体制構築
10	長野県	根羽村	都市と山村をつなぐ木の駅プロジェクト	木の駅プロジェクトをきっかけとした過疎山村における高齢者と1ターナー・都市住民連携による森林・山村資源の活用モデル構築 ①高齢者と1ターナー、都市住民と山林をつなぐ木の駅の立ち上げ②木質バイオマスエネルギーの利用促進モデル実験と計画策定(温浴施設への薪の安定供給)③山里暮らし塾(都市住民や1ターナーが地域に敬意をもって定着してもらうための仕掛け)

	都道府県	市町村名	申請事業名	事業目的・概要
11	愛知県	豊橋市	旧東海道二川宿ブランド化戦略の構築	H27の商家「駒家」の開館を見据え、他の歴史的建造物を含めた二川宿の集客力アップのためのブランドづくりを推進。豊橋市の地域資源を活用しながらブランド化を行い、「観光誘発による来訪者の獲得と特産品開発による地域魅力の拡大」「地域住民の生活・文化意識の向上」を目的とする。
12	島根県	雲南市	若者支援プラットフォームづくり事業	企業や地域貢献を志す若者の発掘及び育成、多様な人材の集合・交流を促進する拠点施設の整備を行い、継続的な若者支援を自律的に実施できる体制整備を構築する。
13	徳島県	三好市	三好ブランド構築による地域振興事業	三好市の商品やサービスが価格競争から脱却し収益性を向上させるために、地域ブランドの手法を導入し評価を高めていく。 ①地域ならではの産業構造を見据え、地域産業や経済の活性化を図る。②地域住民の生きがいや愛郷心を高め、定住人口の維持拡大を目指す。③観光との連携を図り、地域イメージを訴求して観光客の拡大と商品の拡販をめざす。
14	愛媛県	今治市	平成25年度しまなみ海道人材育成・活性化支援事業	地域おこし協力隊の起業・定住に向けた活動を起動、定着させることをめざし「しまなみカレッジ」を継続、地域住民や地域おこし協力隊が主体となった持続的な仕組みを地域に根付かせることを目指す。様々な社会実験を行い、島しょ部における雇用創造をおこしていく。
15	佐賀県	唐津市	廃校を利用したソーシャルビジネスの創出	地域拠点として活用が見込めるモデル地域において自治会などの枠に寄らず、地域や学校にゆかりのある者、興味があるもの等を巻き込んだ体制を創出、廃校を拠点として活動するための戦略とビジョンを構築する。
16	熊本県	上天草市	地中海化による観光再生・国際的6次産業創出事業	ナマコ産業とオリーブ産業での国際的6次産業創出による産業活性化を図る。里海里山を活かした「地中海イメージ」創出による観光再生を図る。若手の人材育成による持続可能な地域活性化。

平成25年度「新・地域再生マネージャー事業」における調査・相談事業の採択先について

○スタートアップ派遣

(採択先一覧)

	都道府県	市町村名	事業目的・方向性
1	栃木県	那珂川町	「木の駅プロジェクト」を実施することによる林業の再生、商店街の振興、町の活性化
2	新潟県	十日町市	市内の農業者グループ「小規模加工団体」による6次産業化、地場産業振興センターに地域商社機能を持たせる。
3	福井県	坂井市	農業再生構想の構築～遊休農地対策と農作物の戦略的販売、地域農業の担い手の育成～
4	兵庫県	加東市	酒米産地PRと日本酒消費拡大活動を自主的に展開できる体制の組織化

○フォローアップ派遣

(採択先一覧)

	都道府県	市町村名	事業目的・方向性
1	福島県	喜多方市	豊富な農山村資源を活用し、都市と農村の交流、地域経済の活性化、雇用の創出を図るモデル事業の構築と人材育成